

VIII 財政指標（参考）

1. 経常収支比率

財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、市町村平均90.8%（前年度89.3%）、市平均92.9%（前年度92.0%）、町村平均86.3%（前年度85.6%）と、市平均、町村平均ともに前年度を上回り、全体としても、依然高い水準が続いている。

市町村平均を項目別に見ると、人件費分は18.9%と前年度（18.9%）に比べ増減なし、公債費分は19.2%と前年度（19.0%）に比べ0.2ポイント上昇した。

経常収支比率が90%以上の団体は全体の42.5%の17団体（前年度13団体）と、前年度と比較して増加している。

第35表 経常収支比率の推移

（単位：％）

区 分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
経常収支比率	市 平 均	90.7	90.8	92.1	91.0	92.9
	人 件 費	19.4	18.8	18.8	18.3	18.4
	公 債 費	20.6	20.3	20.4	19.8	20.0
	町 村 平 均	87.3	86.4	87.5	85.6	86.3
	人 件 費	22.0	20.8	20.8	20.1	20.0
	公 債 費	19.5	19.0	18.8	17.4	17.3
	市 町 村 平 均	89.7	89.4	90.7	89.3	90.8
	人 件 費	20.2	19.4	19.4	18.9	18.9
	公 債 費	20.3	19.9	19.9	19.0	19.2

※いずれも加重平均

第7図 経常収支比率の推移

